

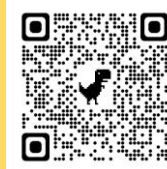
令和8年度病害虫発生予察情報 発生予報第1号(4月)

令和8年4月10日

発表：福島県病害虫防除所

【注意が必要な病害虫】

野菜 花き	■ 野菜花き共通：ハスモンヨトウ -③
	■ サツマイモ：サツマイモ基腐病 -③ (令和7年11月7日付け防除情報参考)
	■ トマト：トマト黄化葉巻病 -③
	■ トマト：トマトキバガ -③ (令和8年3月12日付け防除情報参考)



病害虫防除所
HPは
←こちらから



病害虫に関する
防除対策の
ページは
←こちらから

※ 上記の表に記載された病害虫は、下記の①～③に該当します。

- 注) ①現状において、注意報レベルの防除を要すると判断された病害虫
②「1 主な病害虫の発生予報」のうち、予察調査の結果、発生時期が「やや早い」、発生量が「やや多い」と予測された病害虫の中で特に懸念される病害虫
③「1 主な病害虫の発生予報」以外で調査の結果、今後、県全域的に発生が多く問題になると判断した病害虫

1 主な病害虫の発生予報

(1) 野菜、花き

作物名	病害虫名	地方	発生時期	発生量	予報の根拠	防除上注意すべき事項
イチゴ	うどんこ病	全 域	—	平年並	発生ほ場割合は、平年並であった(±)。	多発すると防除が困難になるので、発生初期から薬剤防除を徹底する。
	灰色かび病	全 域	—	やや多い	発生ほ場割合は、平年よりやや高かった(+)	過湿にならないよう換気を行う。 発病果や罹病した果梗、老化葉などはハウス内に放置しない。
	アブラムシ類	全 域	—	平年並	発生ほ場割合は、平年並であった(±)。	低密度時から薬剤防除を実施する。
	ハダニ類	全 域	—	平年並	発生ほ場割合は、平年並であった(±)。	低密度時から薬剤防除を実施する。 抵抗性の発達が懸念されるので、殺ダニ剤の選択には注意する。 カブリダニ製剤を放飼している場合は、天敵に影響の小さい薬剤を選択する。
	コナジラミ類	全 域	—	平年並	発生ほ場割合は、平年並であった(±)。	低密度時から薬剤防除を実施する。
	アザミウマ類	全 域	—	やや多い	発生ほ場割合は、平年並であった(±)が、天候予報(仙台管区気象台4月9日発表)によると、向こう1ヶ月の期間のはじめは、気温がかなり高くなると予想されている(+)	発生が多くなると果実被害が生じるので、低密度時から防除を実施する。

注) 予報の根拠の中で (+) は多発要因、(—) は少発要因、(±) は平年並要因であることを示す。

2 発生が懸念される病害虫

野菜花 き共通	<p>■ ハスモンヨトウ</p> <p>県北地方のイチゴほ場にて、ハスモンヨトウ幼虫の寄生及び株の食害が確認されています。また、いわき市に設置しているフェロモントラップでは、令和8年4月上旬に誘殺が確認されています。本虫の発生が確認されたら、幼虫は速やかに捕殺し、薬剤散布による防除を実施してください。</p> <p>本虫は寄生作物が多く、今後はブロッコリー等の春野菜でも被害が発生する可能性があるため、ほ場をよく見回りし、幼虫の寄生がないか確認しましょう。</p>
サツマ イモ	<p>■ サツマイモ基腐病</p> <p>昨年の9月に中通り地方でサツマイモ基腐病の発生が確認されています。本病は塊根が収穫時に無病徴であっても、収穫後の貯蔵中に腐敗することがあるため、貯蔵中も定期的に腐敗状況を確認しましょう。次作に向けた対策として、未発生ほ場で生産された種苗の確保や植付前の種苗消毒を実施してください。</p> <p>本病の被害様相や防除対策については、令和7年度病害虫防除情報(令和7年度11月7日付け発表)を参照してください。</p> <p>https://www.pref.fukushima.lg.jp/uploaded/attachment/715221.pdf</p> <p>また、病害虫防除所 HP に掲載している病害虫防除情報「注意喚起 サツマイモ基腐病のまん延防止対策」もご覧ください。</p> <p>https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/37200b/satsumaimo-motogusare.html</p>
トマト	<p>■ トマト黄化葉巻病 (TYLCV)</p> <p>トマト黄化葉巻病が発生しているほ場においては、コナジラミ類の防除を徹底してください。また、発病が疑われる株については、速やかに抜き取り処理を行ってください。</p> <p>今後定植するほ場においては、苗からの持ち込みを防ぐため、育苗時からコナジラミ類の防除を徹底してください。購入苗の場合は、タバココナジラミの寄生の有無や葉の黄化などを確認し、健全な苗を選びましょう。</p> <p>病害虫防除所 HP でも情報を掲載しているため、下記の URL も参考にしてください。</p> <p>【注意喚起～トマト黄化葉巻病 (TYLCV) のまん延防止対策～】</p> <p>https://www.pref.fukushima.lg.jp/uploaded/attachment/544337.pdf</p> <p>【トマト黄化葉巻病 (TYLCV) 対策 チラシ】</p> <p>https://www.pref.fukushima.lg.jp/uploaded/attachment/648953.pdf</p> <p>【トマト黄化葉巻病 (TYLCV) 対策 パンフレット】</p> <p>https://www.pref.fukushima.lg.jp/uploaded/attachment/648954.pdf</p> <p>■ トマトキバガ</p> <p>浜通り地方2地点の促成トマトほ場に設置したフェロモントラップでは、令和8年3月からトマトキバガ成虫の誘殺が確認されており、一部のほ場では3月中旬頃から葉や果実の被害が確認されています。</p> <p>今後、育苗苗等で被害が発生する可能性があります。ハウス内をよく見回り、本虫の発生や被害がないか十分に注意し、防除を徹底してください。(令和8年3月12日付け防除情報参考)</p> <p>https://www.pref.fukushima.lg.jp/uploaded/attachment/733084.pdf</p>